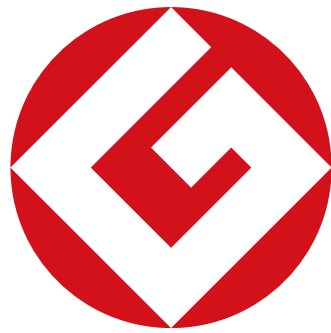


お客さまの声から生まれた「リライフ」が

2010年度 グッドデザイン賞 受賞



GOOD
DESIGN



「自立」・「安全」・「暮らし」を考えた
Relife
リライフ



リライフベッドは「自立」「安全」「暮らし」を
コンセプトに開発した、在宅用電動介護用ベッドです。



ランダルコーポレーション

本 社

〒351-0034 埼玉県朝霞市西原1-7-1
Tel.048-475-3662 Fax.048-475-3712
E-mail : lundal-corp3662@lundal.co.jp

本社工場／青森サテライト／八戸サテライト／岩手営業所／秋田サテライト／仙台営業所
埼玉営業所／八王子サテライト／東京営業所／千葉サテライト／横浜サテライト
名古屋サテライト／大阪営業所／岡山サテライト／おせわ〜く北陸(業務提携先)

インターネットホームページアドレス <http://www.lundal.co.jp>

グッドデザイン賞の概要

グッドデザイン賞は、1957 年に旧通商産業省が創設し 1998 年より(財)日本産業デザイン振興会が主催する世界でも有数の歴史と実施規模を誇るデザイン賞です。
生活と産業のクオリティの向上に貢献するデザインを身の回りのさまざまな分野から見出し、半世紀余りで 34,000 件以上ものグッドデザイン賞を顕彰しています。

2010 年度グッドデザイン賞審査委員長(深澤直人氏)メッセージの要訳

- グッドデザイン賞はその時々々の世相や流行や文化の背景をつねに反映しています。もののかたちは技術の進化にともなって、より必然的な方向に収束し、各々の個性や差異がなくなり、完結された姿に絞られていく傾向があります。こういった現象を、人によってはデザインに元気がないとか、個性的なものが少ないととらえるかもしれませんが、むしろこれは、ものが機能を有した究極の姿に近づいてきている自然な現象であり、かたちに余計な意味付けや装飾を施す必要がなくなった喜ばしい傾向であるにとらえることもできます。今後、さらにかたちや色の個性を競い合ったデザインはなくなり、ものの必然的な姿を的確にとらえてそれに近づこうとする企業や作者の姿勢や努力にグッドデザイン賞が与えられるようになるでしょう。
- デザインはつねに「変える」「新しくする」という概念から、今までよかったものをさらに今の時代に合わせてよりよく「修正していく」といった考え方が強まるでしょう。
- 地球環境への配慮や循環型の経済の必要性にしたがって、今まで個に向けられていたデザイン力は、より共有するものや、公共のものへと寄与できる力へと向けられることで、さらなる安定した豊かさを生み出すようにならなければなりません。
- デザインの価値が変われば、それにともなってグッドデザイン賞の考え方も変わっていきます。しかしいずれにせよ、グッドデザインが私たちの生活に豊かさをもたらすものであることに変わりはありません。

54 年目となる今年は 3,136 件の審査対象に対して 1,110 件がグッドデザイン賞を受賞しました。

審査領域ごとの受賞件数

- A 身体領域 (107 件)
- B 生活領域 (375 件) この中に AKB48 エンターテインメントと地域名とのコラボ、と言う事で今回初受賞しました。
- C 仕事領域 (127 件)
- D 社会領域 (100 件)
- E ネットワーク領域(289 件)

その他

タイ・デザインエクセレンス賞との連携に基づく受賞(64 件)

グッドデザイン・ロングライフデザイン賞受賞(40 件)

グッドデザイン・フロンティアデザイン賞受賞(8 件)

合計 1,110 件 受賞

自立・安全・暮らし + Eco(エコ) で受賞した在宅用電動介護用ベッド『リライフベッド』は、D社会領域で受賞

2010年度 グッドデザイン賞 受賞



受賞番号: 10D02002

受賞対象名: 在宅用電動介護用ベッド

[リライフベッド]

事業主体名: 株式会社ランダルコーポレーション

領域／分類: 社会領域- 福祉関連機器設備

担当審査委員: ムラタ・チアキ

馬場 了

山本 秀夫

和田 達也

審査委員の評価

フレームを内側に引き込むことで立ち上がる際の足引きスペースを確保したり、機能部を収納式にして突起をなくすなど、きめ細かな配慮に溢れた介護用ベッド。動作音が静かなのが印象的だった。要介護者の体格に合わせてパーツ交換することなくベッド長さが調整可能なので、設置する住宅の空間制約にも合致させることができるだろう。レンタル事業者向けの製品であるため、輸送時の梱包ユニット数の削減にも取り組み、在庫スペースの削減と輸送効率の向上に成功している。

対象者の概要

概要リライフベッドは、1-自立、2-安全、3-暮らし、をコンセプトに開発した在宅用電動介護用ベッドです。

- 1-自立では、インサイドフレーム構造を採用、立ち上がり際の足引きスペースを十分に確保し、移乗動作がスムーズに行えるように成りました。
 - 2-安全では、回転収納式ホルダー機構を採用、ホルダーを収納することで突起部分がなくなり転倒のリスクを軽減させました。
 - 3-暮らしでは、通気性に優れたメッシュボトムを採用により、カビ等の発生を防止。また、人間工学に基づいたボトムモーションを採用、背ボトムが上がりながら頭側へとスライドし、さらに腰部が下がることで体のずれ落ちと不快な圧迫を軽減させました。
- 応募対象が達成しようとした目標リライフベッドを通じて「自立」を支援し「安全」で快適な「暮らし」をサポートすることを目指しました。